



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第10号
R5.5.18
文責：佐藤

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

一生懸命がんばった大運動会！

13日（土）は運動会日和のよいコンディションの中で、予定通り運動会を開催することができました。コロナ感染症が5類扱いになったことでご来賓、多くの保護者・ご家族の皆様に見守られながら実施できたことをとてもうれしく思います。今年も学校運営協議会委員の佐藤重昭様から数多くの写真を提供していただきましたので、子どもたちの様子をお届けします。



開会式は6年横山**さんの立派な児童代表あいさつ、各色団長の熱い思いのこもった選手宣誓、そして、“エールタイム”でどの色も「優勝目指してがんばろう」という気持ちを高めることができました。



初めてドローンを飛ばしてみました。「祝 第十回大運動会」の文字は見えただしょうか？空から撮影した様子を見ると実に整然としていることが分かり、ここにも子どもたちのがんばりがうかがえうれしく思いました。



赤・黄・青 甲乙付けがたい“エールタイム”でした。かつこよかったです。

競技は「2年80m走」から始まりました。徒競走では、途中で靴が脱げてしまった子どもがいましたがそれでも途中で諦めることなく全員完走することができました。

【2年 80m走】



【1年 60m走】



学年が上がるにつれてフォームやスピードが変わり、子どもたちの1年毎の成長を感じ取ることができました。子どもたちが一生懸命がんばる姿は、勝利に関係なく美しいものです。

【3～6年 100m】



実況上手になりました！

余興種目、低学年ダンス「陽はまた昇るから」では一つ一つのポーズがかわいらしく、意表を突くウエーブには感心させられました。中学年「イワジンと魔法のじゅうたん」は結構な風に苦戦をしましたが、どのチームも協力的でした。高学年「陣取り合戦」ではいつ、どこで終了になるのか予測できない中で、せっかく手に入れたタイヤや三角コーンがあつという間に別の色にねらわれてしまい、全員が最後まで必死に競技していました。



「キッズ&シニア走」では、お菓子の袋を持ってスタートの方へ逆走する様子で場が和み、また、応援に来ていた中学生も参加してくれうれしく思いました。



【各種リレー】





総合成績

- 第1位 黄組 (429点)
- 第2位 赤組 (392点)
- 第3位 青組 (355点)



結果は黄組の総合優勝となり、応援賞の順位も総合成績と同じになりました。勝負ですから勝敗はつきましたが、どの色も「みんなで協力し合い 優勝目指してがんばろう」のテーマに向かって完全燃焼できた運動会だったと思います。子どもたちがよく動いて、ご来賓の皆様からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。

応援に来ていただいたご家族、地域の皆様のご協力のお陰で気持ちのよい運動会となりました。また、前川PTA会長様はじめ、PTA役員の皆様、ありがとうございました。そして何よりも、転んで大きなけがをする子どもや体調を崩して早退する子どもがいなかった、安全な運動会になったことがよかったです。盛會に終えることができしことをうれしく思います。